

参加費
無料

「社会的処方」とは

～まちとのつながりで人が元気になる方法～

「社会的処方」は、薬ではなく地域とのつながりを利用することで、人を元気にする仕組み。釣りや編み物サークル、花壇を整備するNPO法人、近所の人たちが集まる居酒屋など、地域での活動とつながることで、孤独・孤立を解消し、役割や生きがい創出されます。誰かにとっての「お薬」になるかもしれない社会的処方について、その仕組みや活動事例などを紹介します。



【講師】 西 智弘 さん 一般社団法人プラスケア代表理事

【プロフィール】川崎市立井田病院腫瘍内科部長。2017年一般社団法人プラスケアを立ち上げ「暮らしの保健室」「社会的処方研究所」の運営を中心に、「病気になっても安心して暮らせるまち」をつくるために活動。著書に『がんになった人のそばで、わたしたちにできること（中央法規出版）』『だから、もう眠らせてほしい（昭文昌）』『社会的処方～孤立という病を地域のつながりで治す方法～（学芸出版社）』。

日時

2024年 3月 9日（土） 13:00～15:00

会場

AIWF ロッキーセンター 静岡市葵区黒金町 5-1
静岡県勤労者総合会館 3階（静岡労政会館の建物）

募集

50名（申込先着順）

申込方法

申込QR・電話・FAX・ホームページより



お申し込み

お申込み
お問合せ

ライフサポートセンターしずおか中部事務所（平日9時～17時）
TEL 054-270-3963 FAX 054-272-0014

主催：公益財団法人静岡県労働者福祉基金協会

後援：静岡県 静岡県労働者福祉協議会 静岡県労働金庫 こくみん共済coop静岡推進本部

静岡県生活協同組合連合会 生活協同組合コープしずおか県本部 ライフサポートセンター友の会

*ロッキーカレッジは、静岡県労働金庫の会員が拠出した「地域役立資金」を活用しています。



ロッキーカレッジ



ホームページ